

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2020年度	1年 前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	服飾造形基礎	実習 実技	矢嶋 久美子	4

授業の到達目標	基本的理論の理解、基本的技術の習得を目標とする。
---------	--------------------------

授業の内容	<p>田中千代の服飾の基本となる授業である。 綿素材(裏無し)を中心にスカート・ブラウスの作製から田中式原型の操作方法や基礎的な平面作図を演習し服の構造について理解を深めると同時にデザインの表現力を高める。服作りの基礎となる採寸、体型補正、ミシンの操作指導から始め、課題に必要な縫製の基礎を段階的に学ぶ。</p>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容			
1	洋裁道具の説明	ミシン講習	など	針の持ち方、しつけ・まつり・かがりミシン練習
2	作品 基本スカート	<パターン・ソーイング>		
3		スカート原型	ダーツ移動	スカート応用パターン 各自スカートパターン
4		カッティング	フィティング	ソーイング など
5		<部分縫い>		
6		パイピング	袋縫い	ダーツの縫い方と始末 ファスナー明き
7	↓	スナップ付け	縫代始末	裾始末 鉤ホック付け など
8	作品 基本ブラウス	<パターン・ソーイング>		
9		上身頃原型	袖原型	ダーツ移動 衿袖ブラウスパターン
10		カッティング	フィッティング	ソーイング など
11		<部分縫い>		
12		フリル付け	見返し明き	1枚明き・ボタン付け など
13	↓			
14	基本の衿付け部分縫い(ロールカラー or フラットカラー)			
15	↓			

成績評価の方法 :提出課題(パターン、作品、部分縫いなど)の評価 出席状況 :テスト(筆記用具、実寸パターン、部分縫い)

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物 A4ファイル 筆記用具 ルーラー 部分縫いテキスト 洋裁道具	学校で準備する教材など
--	----------------------------

配付資料 プリント配布

渋谷ファッション & アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2020年度	1年前期
講義区分		授業の方法	担当教員	単位
必修	デザイン画・スタイル画基礎	実習 実技	吉羽 恒夫	2

授業の到達目標	ファッションの基本的なスタイル画の描き方を学ぶ
---------	-------------------------

授業の内容	衣服関連の仕事に従事するにあたり、基本的なアイテムや名称等と共にスタイル画の基本を学ぶ
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	レクチャー 画材の特性や使い方の説明 スタイル画の必要性時目的等
2	スタイル画の描き方 プロポーション分割 身体、顔、手、足
3	同上
4	スカートの種類と描き方と名称
5	パンツの種類と描き方と名称
6	衿の種類と描き方
7	袖の種類と描き方と名称
8	テーラードジャケットの描き方と名称
9	素材と柄の描き方
10	薄物の描き方
11	ニット、ジャージーの描き方
12	重衣料の描き方 コート
13	キルティング表現
14	レース表現とデザイン
15	総括

成績評価の方法	講義に対する意欲・態度 課題提出期限の厳守 出席率を総合的に判断
---------	----------------------------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	パリ・クリスチャンディオール社のオートクチュール部門のアシスタントデザイナーとして5年半勤務 帰国後フリーランスデザイナーとして三井物産(株)・三共生興(株)・(株)ワコール等各社と契約 同時に自社にてオーダーのみのウエディングドレス製作
----------------------	---

授業初日持ち物 絵の具 コピック(マーカー) 色鉛筆	学校で準備する教材など
-------------------------------	-------------

配付資料	
------	--

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2020年度	1年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	PC・CG基礎	実習、実技	佐藤 崇	1

授業の到達目標	マイクロソフトのWord・Excel・PowerPointの基本操作、使用用途の理解。
---------	---

授業の内容	PC操作の基礎から Word・Excelを使った書類、グラフ、表計算などの作成。 PowerPointを使ってプレゼンテーション用のスライド作成基礎。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	PC操作の基礎
2	Wordとは？
3	書類作成(文字入力、書式、配列)
4	書類作成(図形、画像)
5	Excelとは？
6	表計算の基礎
7	Excel 関数 基本
8	見積書の作成
9	Excel IF関数の使い方
10	PowerPoint とは？
11	スライド作成(編集、レイアウト)
12	スライド作成(図形、文字入力)
13	スライド作成(アニメーション、効果)
14	スライド作成(動画挿入)
15	Word、Excel、PowerPointまとめ

成績評価の方法 授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。) 出席状況、授業態度、提出物

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター
-----------------	------------------------

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科		2020年度	1年 前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	色彩構成	実習 実技	大串由美子	2

授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションビジネスに不可欠な色彩の基本知識を習得する。 ・カラーワーク(演習・課題)によって、色彩表現力・コーディネート力の向上を目指す。 ・ファッション色彩能力検定3級の取得も目指す。
---------	---

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッション色彩[I]の内容に基づき、ファッションビジネスで色彩を活用するための基本を学ぶ。 → 色彩のはたらきや役割、色の成り立ち、カラーシステム、カラーイメージ、カラーコーディネート(配色)等 ・理論を学ぶだけでなく、カラーワーク(演習・課題)を毎回行い、知識の定着と実践力の向上を図る。 → 演習: 配色カードや絵の具を用いた基本のカラーワーク → 課題: 色相環カラーージュ作成、カラー分析体験(予定) ・ファッション色彩能力検定試験3級取得を目指した検定対策も行う。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容	
1	色彩のはたらき	オリエンテーション / 生活における色彩のはたらき / ファッションにおける色彩の役割 * 演習: トーンマップ
2	色彩体系 ①	有彩色と無彩色 / 色の三属性 * 演習: 色相・明度・彩度の分類、トーンマップ(完成)
3	色彩体系 ②	ヒュー&トーンシステム(PCCS) / 純色・清色・濁色 ※課題: 色相環のカラーージュ(雑誌・広告などを利用)
4	色彩理論_基礎 ①	色の成り立ち / 光と色 / 視覚と色 ※課題: 色相環のカラーージュ(続き)
5	色彩理論_基礎 ②	三原色と混色 * 演習: 絵の具を用いた混色(色相・トーン・三原色)
6	色彩理論_基礎 ③	色の見え(対比・補色残像・面積効果・同化など) * 演習: 対比、補色残像
7	色彩理論_基礎 ④	色の感情効果 * 演習: 色相・明度・彩度による感情効果
8	色彩の技術 ①	配色の基礎 * 演習: 色相を基準にした配色・トーンを基準にした配色
9	色彩の技術 ②	色彩構成 * 演習: ベースカラーとアソートカラー、グラデーション
10	色彩の技術 ③	色彩構成 * 演習: アクセント、セパレーション
12	ファッション産業と色彩	ファッション産業における色彩の役割 / コーディネーションと色彩 * 演習: コーディネートの色彩計画
11	まとめ	※課題: カラー分析体験(カラーイメージ・感情効果・配色などの活用事例)
13	定期試験	ペーパーテスト
14	検定対策 ①	総復習 & ポイントまとめ / 対策問題&解説
15	色彩理論_基礎 ③	総復習 & ポイントまとめ / 対策問題&解説

成績評価の方法
出席(出席状況・態度および演習・課題への取り組み)
定期試験(ペーパーテスト)、演習(提出状況)、課題(提出状況・完成度)

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
化粧品会社におけるカラーリスト(化粧品の調色・商品企画・カラーリストの育成等を担当)
色彩活用研究所株式会社および一般社団法人日本カラーコーディネーター協会において、各種講座・セミナー・カラーコンサルティング等を担当
→ 大学・専門学校等での色彩講座(色彩基礎・検定対策・セミナー等)、企業研修(パーソナルカラー・インテリアカラー・プレゼンカラー等)、カラーコンサルティング(パーソナルカラー・商品・建築)、百貨店等におけるパーソナルカラー診断イベント 等

授業初日持ち物 <ul style="list-style-type: none"> ・ファッション色彩[I] ・ファッション色彩能力検定試験 3級問題集 ・色彩活用パーソナルカラー検定 3級・2級公式問題集 ・新配色カード199b ・新配色カード199用演習台紙 ・はさみ(カッター不可) ・のり(貼ってはがせるものが望ましい) ・筆記用具 	学校で準備する教材など ・ケント紙 ※上記以外に必要ながあれば追ってお願いします。
--	---

配付資料
・プリント(演習・課題)

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2020年度	1年 後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	パーソナルカラー	実習 実技	大串由美子	1

授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ パーソナルカラー(色素傾向に基づく似合う色)の内容を知る。 ・ パーソナルカラーを活用した「自分ブランディング」を体験し、パーソナルカラーの活用方法を知る。 ・ 色彩活用パーソナルカラー検定3級の取得を目指す。
---------	---

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色彩活用パーソナルカラー検定3級の内容に基づき、ファッション業界で活用できる「パーソナルカラー」について学ぶ。 → 似合う色の考え方、4タイプのカラーパレット、似合う色の基準となる色素、似合う色の取り入れ方 等 ・ 配色カードを使った演習(4タイプカラーパレット)によって理解を深める。 ・ 実習(色素確認・ドレーピングによる似合う色診断)を通して、自分のパーソナルカラー(似合う色)を知る。 ・ 課題(4タイプのコラージュ・実習シート・自分ブランディング提案)を通して、パーソナルカラーの活用を考える。 ・ 色彩活用パーソナルカラー3級の取得を目指した検定対策も行う。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	オリエンテーション / 色彩活用としてのパーソナルカラー(似合う色の考え方・P.Iと自分ブランディング) / デモンストレーション
2	パーソナルカラーの色分類① 4タイプのカラーパレットの特徴 ※演習:カラーパレット作成
3	パーソナルカラーの色分類② 4タイプのカラーパレットのイメージ ※課題:4タイプのコラージュ(雑誌等を使用)
4	似合う色と色素傾向① 4タイプの典型的な色素傾向
5	似合う色と色素傾向② 色素確認(グループワーク) ※課題:実習シート(色素確認&ドレーピング結果をまとめる)
6	ドレーピング実習① グループドレーピング(似合う色の診断)
7	ドレーピング実習② グループドレーピング(似合う色の診断)
8	似合う色の取り入れ方 タイプ別の似合う色の傾向 / 取り入れ方のポイント
9	自分ブランディング提案① 自分ブランディング事例・方法・計画 ※課題:自分ブランディング提案(プランニングシート・コラージュ)
10	自分ブランディング提案② 自分ブランディング提案(作成)
11	自分ブランディング提案③ 自分ブランディング提案(発表)
12	定期テスト(ペーパーテスト)
13	検定対策① 序章・1章・2章
14	検定対策② 3章・4章・5章・6章
15	検定対策③ 模擬試験

成績評価の方法
出席(出席状況・態度および演習・課題への取り組み姿勢)
定期試験(ペーパーテスト)、演習(提出状況)

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
化粧品会社におけるカラリスト(化粧品の調色・商品企画・カラリストの育成等を担当)
色彩活用研究所株式会社および一般社団法人日本カラーコーディネーター協会において、各種講座・セミナー・カラーコンサルティング等を担当 → 大学・専門学校等での色彩講座(色彩基礎・検定対策・セミナー等)、企業研修(パーソナルカラー・インテリアカラー・プレゼンカラー等)、 カラーコンサルティング(パーソナルカラー・商品・建築)、百貨店等におけるパーソナルカラー診断イベント 等

授業初日持ち物 <ul style="list-style-type: none"> ・ 色彩活用パーソナルカラー検定 公式テキスト3級 ・ 色彩活用パーソナルカラー検定 3級・2級公式問題集 ・ 新配色カード199b ・ トーンマップ(色彩構成で作成したもの) ・ はさみ(カッター不可) ・ のり(貼ってはがせるものが望ましい) ・ 筆記用具 	学校で準備する教材など <ul style="list-style-type: none"> ・ 姿見(ドレーピング実習で使用) <p>※上記以外に必要ながあれば追ってお願いします。</p>
---	---

配付資料
・ プリント(演習・実習シート・課題)

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2020年度	1年 前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ハンドメイド	実習 実技	矢嶋 久美子	1

授業の到達目標	学生ショップで作品を販売をする
---------	-----------------

授業の内容	洋服だけではなく、雑貨小物も作れるように基本から応用作品までを作成し、トータルファッションの一部に出来るようにする
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容	
1	ピンクッション	フェルトを使用し、刺繍やアップリケなどをしてオリジナルの作品を作成
2	↓	
3	↓	
4	巾着袋	基本の作り方から応用作品までを作成
5	↓	
6	トートバッグ	基本の作り方から応用作品までを作成
7	↓	
8	ファスナー付ポーチ	基本の作り方から応用作品までを作成
9	↓	
10	↓	
11	自由作品	オリジナル作品を作成
12	↓	
13	↓	
14	↓	
15	↓	

成績評価の方法	提出課題の評価 出席状況 授業態度
---------	-------------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	
----------------------	--

授業初日持ち物 フェルト2枚 ししゅう糸2~3色 洋裁道具	学校で準備する教材など
--	-------------

配付資料 プリント配布	
----------------	--

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2020年度	1年 前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	素材学Ⅰ	講義 演習	島田朋子	2

授業の到達目標	素材の基本知識を習得し、作品製作に活かす。また仕事上で必要なファッション用語を知る(前後期)
---------	--

授業の内容	ファッション業界の流れを知る。素材の基礎知識を学ぶ。簡単に出来る素材加工実習をして、素材バリエーションを広げる。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ファッション業界の流れとテキスタイル……ファッション業界の大きな流れを知テキスタイルを学ぶ意味を知る
2	テキスタイルの種類と繊維の名前……素材をカット&添付しながら、テキスタイルとは何か?を学んでいく
3	トレンドとは、2021S/Sのトレンドを読んでいく……1回目に説明したファッション業界の流れを復習しながらトレンドを理解する
4	繊維の名前の小テスト、デニムの脱色加工……デニムを脱色することで、新たな生地の見せ方を知る(材料購入リストあり)
5	天然繊維について①(綿・麻)
6	天然繊維について②(羊毛・獣毛・絹)
7	天然繊維についての小テスト、化学繊維について①(再生、半合成繊維)
8	化学繊維について②(合成繊維)、プリーツ加工の実験……合成繊維ポリエステル熱可塑性を活かしてプランダムプリーツ加工をする
9	織物と編物……織物と編物の基本を知り、三原組織を紙で織ってみる
10	織り加工……デニムをベースに織物を作って見る
11	糸について
12	生地とアイテム①……ターゲットとテイスト、を知るために雑誌を分析、座標を作る。ターゲットを決めてコーディネイトを作る。
13	生地とアイテム②……アイテムに合わせて生地を選んで、マップを作る。
14	期末テスト(テキスタイルの種類、繊維の名前、天然繊維、化学繊維について)
15	染色について、ステンシル加工……プリントの基本をステンシル加工で学ぶ(材料購入あり)

成績評価の方法	受講姿勢、提出物、筆記試験
---------	---------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	繊維製品品質管理士、品質管理 テキスタイルデザイナー、OEM商品企画 など
----------------------	--

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
A4ファイル(ポケットがなるべく多いもの) はさみ、筆記具、両面テープ	百均のもので良いので一人1個の洗面器、キッチンハイター3本、輪ゴム一箱、デニム2m(脱色加工、織り加工に使用)、ポリエステルシフォン1~2m(プリーツ加工に使用)、A4クリアファイル人数分(ステンシル用)、激落ちくん1パック、シルクスクリーン用顔料白1本、紙皿人数分

配付資料	資料プリント
------	--------

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2020年度	1年 後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	素材学Ⅱ	講義 演習	島田朋子	2

授業の到達目標	デザインと素材をリサーチすることにより、リアルな商品企画を知る。商品の品質表示を知り、インターンなどで活かせるようになる。
---------	---

授業の内容	素材の基本知識を習得し、作品製作に活かす。店頭リサーチをすることで素材知識を深める。品質について、詳しく知る。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	2021-22AWテキスタイルトレンドについて、店頭リサーチについて・・・秋冬の素材を知るためにどのようなリサーチをするか理解する
2	生地の名前①、店頭リサーチのターゲット設定・・・綿のベーシック生地をカットし貼りながら説明する。リサーチのターゲットを2つ設定する。
3	生地の名前②、店頭リサーチ資料作成・・・麻、絹のベーシック生地をカットし貼りながら説明する。リサーチデータをまとめていく。
4	生地の名前③、店頭リサーチ資料作成・・・ウールのベーシック素材をカットし貼りながら説明する。リサーチデータをまとめていく。
5	生地の名前④、店頭リサーチ資料作成・・・化学繊維のベーシック素材をカットし貼りながら説明する。リサーチデータをまとめていく。
6	生地の名前⑤、店頭リサーチ資料作成・・・化学繊維のベーシック素材をカットし貼りながら説明する。リサーチデータをまとめていく。
7	リサーチ発表の準備
8	リサーチプレゼン、後加工について
9	ターゲットを考えアイテムと素材を構成する①・・・リサーチを踏まえ、5アイテム以上デザインと素材を合わせて企画する。
10	ターゲットを考えアイテムと素材を構成する②
11	品質について①・・・家庭用品品質表示法、原産国表示についての法律
12	品質について②・・・洗濯表示の種類と意味、品質試験について
13	生地とアイテム②・・・アイテムに合わせて生地を選んで、マップを作る。
14	期末テスト(品質について、生地の名前)
15	アイテム・素材・品質表示の企画

成績評価の方法	受講姿勢、提出物、筆記試験
---------	---------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	繊維製品品質管理士、品質管理 テキスタイルデザイナー、OEM商品企画 など
----------------------	--

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
A4ファイル(ポケットがなるべく多いもの) はさみ、筆記具、両面テープ	

配付資料	資料プリント
------	--------

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2020年度	1年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションビジネス概論	講義	佐藤 崇	2

授業の到達目標	ファッションビジネス能力検定3級取得
---------	--------------------

授業の内容	ファッションビジネスがどのように成り立っているかを理解する。 ファッション産業の構造や内容を知り、携わる上で必要な基礎知識、用語を習得する。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ファッションビジネスの定義
2	繊維ファッション産業の流れ
3	消費者行動とファッション表現
4	ライフスタイルとファッション
5	お客様の購買行動
6	ファッション産業の概要
7	ファッション小売産業の概要
8	ファッションマーケティングの基礎知識
9	ファッションマーケティング分類、調査
10	マーチャンダイジング基礎知識
11	商品企画・生産・販売の流れ、ファッション流通
12	社会に関する基礎知識・計数知識
13	模擬試験
14	ファッション造形知識
15	ファッション造形知識

成績評価の方法 授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。) 出席状況、模擬試験、授業中に実施する小テストの結果による総合的評価

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物 筆記用具、テキスト	学校で準備する教材など プロジェクター
----------------------	------------------------

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2020年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ビジネスマナー	実習、実技	オムニバス形式	1

授業の到達目標	インターンシップ・就職活動に向けてスキルアップ。
---------	--------------------------

授業の内容	ファッション業界の概要、職種の理解を深め、インターンシップ事前準備、就職活動に備え、各分野の専門講師によるオムニバス形式で実施される講義・演習・実習の授業です。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ビジネスマナーの概要/一般常識マナー①
2	一般常識マナー②
3	一般常識マナー③
4	インターンシップの概要/2年生体験談
5	ファッション産業セミナー (IFIビジネススクール講師)
6	OB・OGセミナー
7	就活に関する知識①履歴書の書き方
8	就活に関する知識②履歴書の書き方
9	就活に関する知識③エントリーシートの書き方 (自己PR)
10	就活に関する知識④エントリーシートの書き方(志望動機)
11	就活に関する知識⑤面接の進め方(自分の言葉でしっかり相手に伝える事)
12	就活に関する知識⑥面接の進め方(面接官との受答え、その他)
13	就活に関する知識⑦面接の進め方(ヘア・メイク・服装のアドバイス)
14	アパレル企業の人事担当者による就活のアドバイス。
15	インターンシップ先企業による受入れ説明会等

成績評価の方法 ・授業への出席率と積極的に臨む姿勢を総合的に評価・各課題の完成度 出席状況、授業態度、提出物

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター
-----------------	------------------------

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2020年度	1年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ITビジネス基礎	実習、実技	佐藤 崇	1

授業の到達目標	PCワーク・イラストレーター・フォトショップ操作基礎の習得
---------	-------------------------------

授業の内容	「イラストレーター」「フォトショップ」というソフトウェアを使用してグラフィックデザインの基礎を学びます。SNSにも活用できるPCテクニックの基礎を行い他の教科でも活用できるPCワークが身に付きます。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	イラストレーターの基本 図形の生成、移動、拡大縮小
2	図形の塗りと線、整列、変形パレットを使って、レイアウトを始める
3	テキストツールで文字の入力をする。文字入力の説明
4	フォトショップ基礎、画像加工、編集
5	着色、様々なツールの活用方法。
6	オリジナルパターンを作成
7	写真共有ウェブサイト・Pinterestの説明・活用
8	Pinterestアカウント開設、操作
9	デザインソースを集める
10	イメージコラージュ制作(構成)
11	イメージコラージュ制作(素材加工)
12	イメージコラージュ制作(素材加工)
13	イメージコラージュ制作(レイアウト)
14	イメージコラージュ制作(出力)
15	プレゼンテーション

成績評価の方法
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)
出席状況、授業態度、提出物

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター
-----------------	------------------------

配付資料
